

葛城市景観まちづくりワークショップ 第4回ワークショップ

■リーダー：

1班

■ 残していきたい要素

○山の魅力

- ・自然が残っている
- ・山里／山村留学
 - 空気おいしい
 - ホットできる

・山と川

- 見慣れた景観があると安心

良さ

- ・自分の居場所がある

アピール

○景観づくりの メリット・デメリット

- ・個人が管理しているものについて言及している状況
- ・ルールを決めたことで市民の
メリット・デメリットは何か？

- ・地域の魅力のアピール力を向上させる

■ 取組みや活動

○住民の意識向上

- ・住んでいる人の意識
- ・共通認識をもつ必要がある

○今後も WS をやろう！

定期的にワークショップをやる！

○子ども・女性の参加を！！

- ・女性の参加を！！
- ・女性だけのWS、子どものWSもやろう！！
- ・子どもたちが景観を知る／守る取組みに関わりをもてるように

・案として決めたルールが議会でかわってしまうのでは？

○長期的なビジョンで取り組む

・長期的な取組みの中で景観を考える

⇒ **ビジョン**

- ・子ども → 夢
- ・青年 → 希望
- ・老人 → 安全・安心
- ⇒ 景観の取組みに入れていく

○景観と生活で捉える

・**景観**と**生活**

暮らし の関係を捉えて、
ルールを考えていく

- ・景観のウワベだけ決めている
- ⇒ ウラの仕組みを知り、検討が必要

○見直しの視点

- ・見直しの機会が必要
- ・新しい視点場をどのように加えていくか？
- ・重点区域の大きさを広く捉えた方がよいのではないか？ ⇒ 當麻寺
- ・新たな重点区域の視点場を細かく検討した方がよいのでは？

○市民全体で考える

- ・重点区域だけでなく、間の区域も大事に、連続して山麓線を考える必要がある

○自治体・隣と連携する

- ・隣接する自治体との取組み連携も必要では？
- ・近畿自然歩道つながっていない

○既存の情報活かす

・既存の情報をもっと活かしていけるのでは？

○地域の歴史を学ぶ

・市全域

★ **大学・先生**

⇒ **文化・伝統・歴史** の先生

- ・有名すぎないエリアの歴史も深く学ぶ
- ・耕作地を大事にしている7つの大字がある
- ⇒ ちゃんと認識していく



○維持する仕組みをつくる

技術

技術 / スキル

- ・伝統のある構法をできる大工 / 職人をどう守るのか？

お金

- ・お金 / 人材を投入することへの理解を得るには、ルールの内容を細かく丁寧な説明が必要
- ・當麻 / 門前町
- ⇒ **地域の申し合わせがあった** あっ旋
参道 黒しっくい / 耐久性 ↓
コスト ↑

・4回ぬり！！

★ **維持するコストをどう担保するか**

- ・地域にお金をおとせる仕組みを
- ・地域のブランド化（山麓の魅力）

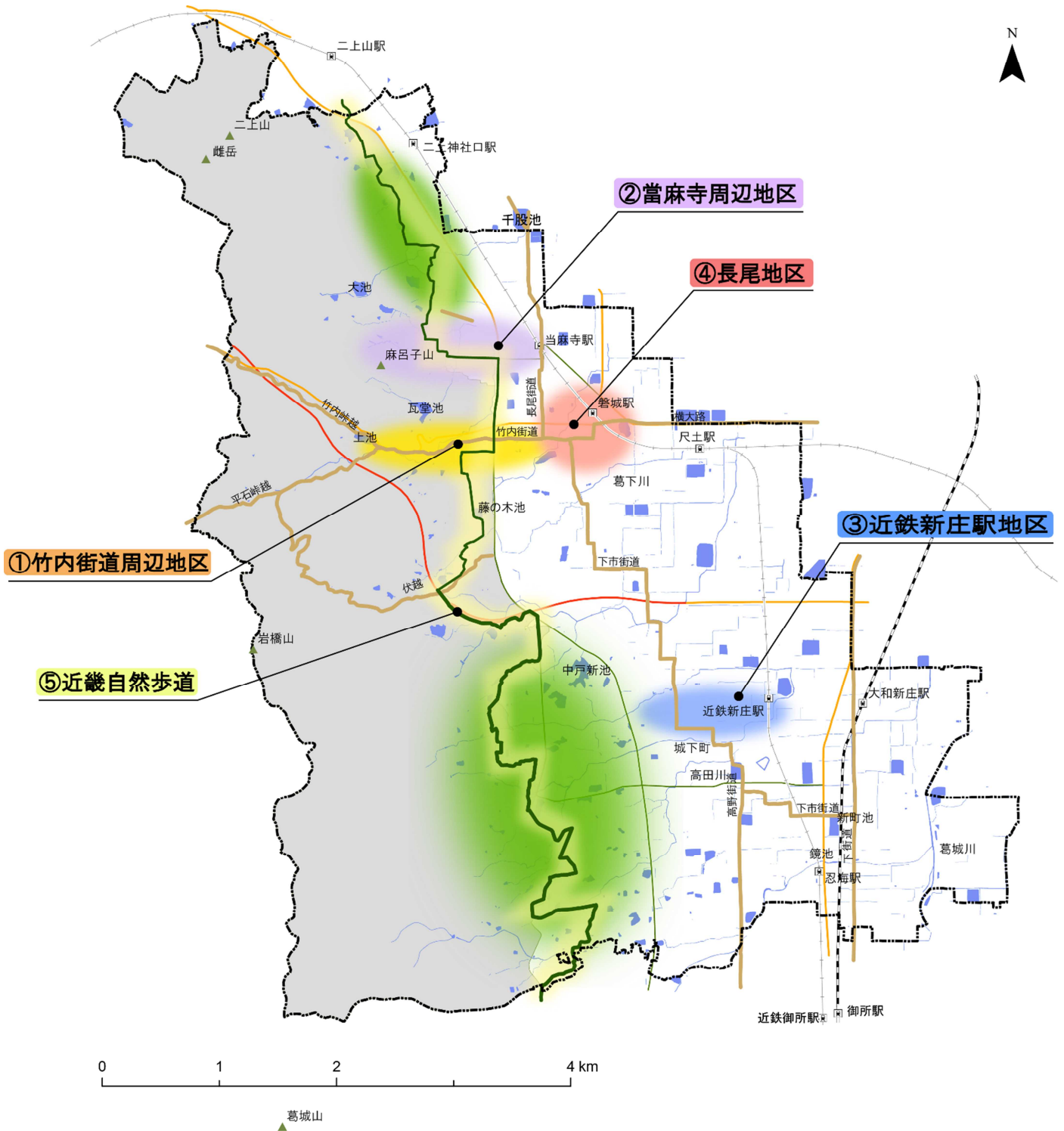
■ 残したい景観

山麓／合併の時に決めた

- ・合併の時に山麓エリアを大事にしようの方針で決めた

景観形成エリア

①～⑤までの「景観形成エリア」から次の「重点景観形成区域」すべきエリアを班で1つ選び、改善すべき点と残していきたい景観について話し合ってください。



葛城市景観まちづくりワークショップ 第4回ワークショップ

■リーダー：

2班

■ 残していきたい要素

- ・二上山
⇒ ナラ枯れの対応が必要
- ・二上神社
 - イチョウ
 - 山ろく線から見える
- ・竹内街道
- ・大和棟（建築方法）
- ・新庄の城下町

・残したい景観がイメージしにくい

■ 取組みや活動

- ・葛城八景
⇒ 景観を守っていく
- ・山ろくウォーク
⇒ 景観写真並べて
- ・葛城まち
- ・モデルとなるところを重点に

知ってもらうこと／皆でやること

- ・勉強会
景色 → 愛情
- ・グループを組む



話し合う



- ・残していきたい風景をイメージ化
⇒ どう残していきたいか

- ・若い人参加
- ・ゼミナール
 - 市の職員
 - 市議会

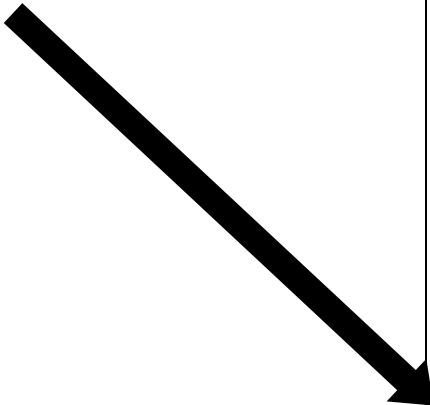
参加
発言

整備

- ・ゴミ袋持って歩くなど PR
- ・ゴミひろい

- ・市民ボランティア
- 行政

お願いするの？



■
改善点

景観

★外観でストーリーがくずれている

- ・無電柱化
- ・亡くなられた村の大工だとよいが設計事務所など建築
- ・意見が言える環境

景観

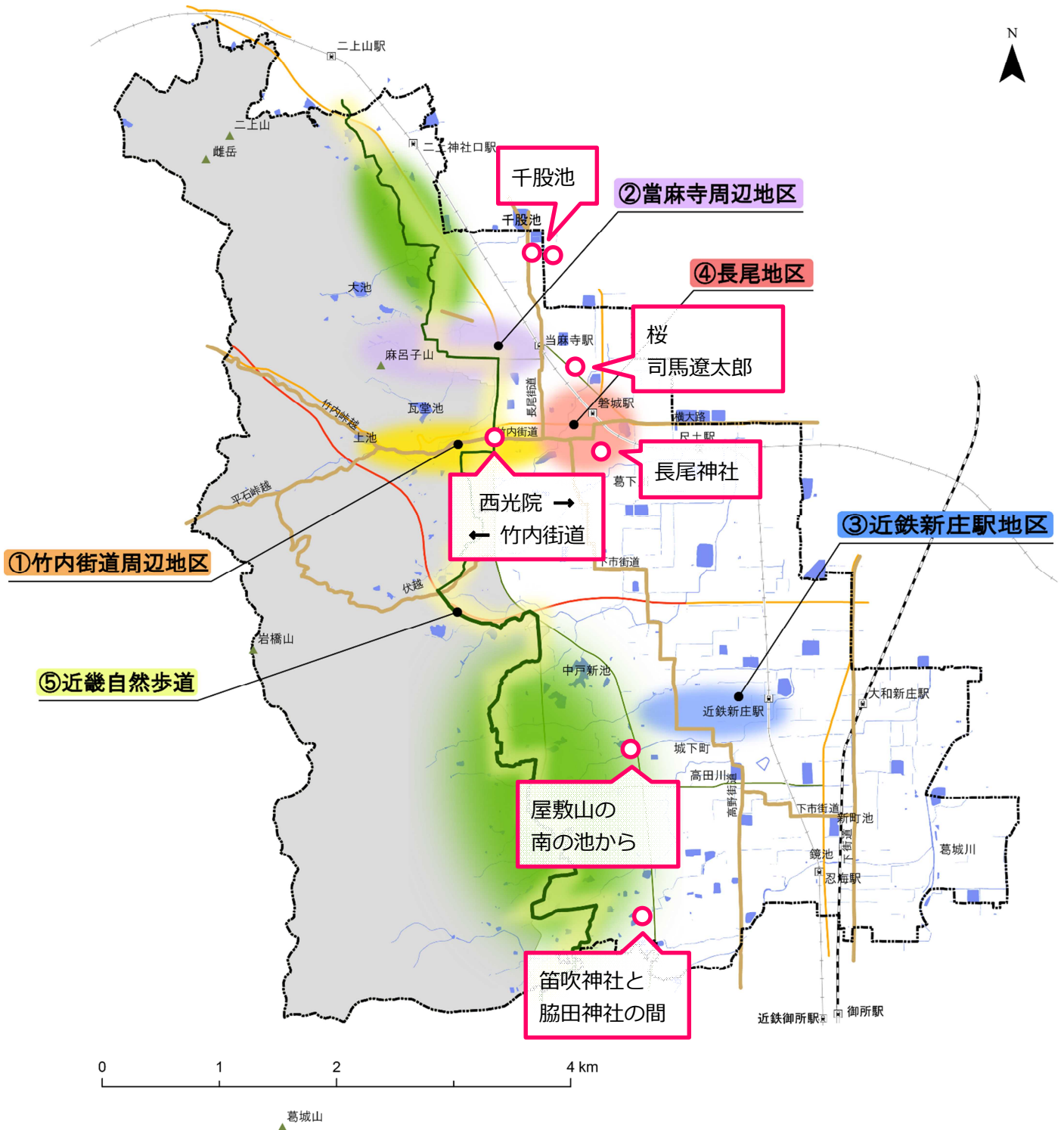
★ストーリー

- ・統一感のある街道
- ・雰囲気
- ・中は変わっても外観は守りたい
- ・屋根の形など和洋折衷

■
残したい景観

景観形成エリア

①～⑤までの「景観形成エリア」から次の「重点景観形成区域」すべきエリアを班で1つ選び、改善すべき点と残していきたい景観について話し合ってください。



葛城市景観まちづくりワークショップ 第4回ワークショップ

■リーダー： _____ 3班

■ 残していきたい要素

■ 取組みや活動

■ 残していきたい要素	■ 取組みや活動

次の対象となる 「重点景観形成区域」

エリア

改善点

PR 不足

- ・ 全国区にする！！

ルール作り

- ・ まち作りのためのルール作り
- ・ 行政でもルール作り
- ・ 住民協定等によるルール作り

景観

- ・ 建物の連続性を整える
- ・ 道沿いの建物の外観を統一
- ・ 無電柱化
- ・ 落ち着いた街並み
- ・ 街の統一したイメージを持つ！！

整備

- ・ 竹内街道から竹内峠へ往来出来るよう整備（キレイに）
- ・ 木の放置を改善する
- ・ 水路の鉄板でフタをしている
- ・ ゴミの撤去
- ・ 古い人工物、古い公告物が残っている

- ・ 二上山の植林を広葉樹に植え替える
- ・ 歴史と観光の1日コース、半日コース、マイカーコースの例示を作成したらどうか
- ・ イノシシに注意して自分の足で山の中を歩くべき
- ・ 空き家の活用法

★見晴しの良い地域もあるのに、案内が無い

残したい景観

歴史

- ・ 俳句の里
 - ・ 司馬遼太郎の生家
- ⇒ 残す **整**

★“歴史”的な景観を道標などで残す
→ 消えない

景観

- ・ 田園風景と
大和三山] のマッチ
二上山]
- ・ 竹内街道の“上”にあった宿の雰囲気は残したい
- ・ 上池から二上山から見た風景

景観形成エリア

①～⑤までの「景観形成エリア」から次の「重点景観形成区域」すべきエリアを班で1つ選び、改善すべき点と残していきたい景観について話し合ってください。

- ◎ 當麻寺
- ◎ 竹内街道
 - ・ 電柱が支障
 - ・ 建物の外観が不連続

- 《景観》
- ・ 竹内地区の田んぼを残す
 - ・ 竹内街道の無電柱化
- 《整備》
- ・ 市道竹内街道線の草刈、雑木、水路の管理が必要である
 - ・ 熊谷川の川底には雑木が生え、川の景観が悪く災害時にも危険である
 - ・ 旧道、竹内峠の整備
 - ・ ルートづくり

- 《當麻寺》
- ・ 改善したい点
⇒ 観光と結びつける
 - ・ 残したい景観
⇒ 二上山を背景に塔が見える点

① 竹内街道周辺地区

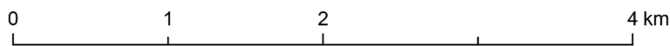
② 當麻寺周辺地区

④ 長尾地区

③ 近鉄新庄駅地区

⑤ 近畿自然歩道

- ◎ 観光と結びつけ全国にPRをもっとすべき
- ◎ 登山口は、土砂くずれで登りにくくなっている



▲ 葛城山

